

令和8年度 入学試験問題 歯学部・薬学部・保健医療学部（選抜Ⅰ期） 英語
出題意図および解答・解答例

1 発音・アクセント

＜出題意図＞

単に発音記号を覚えているかではなく、第一強勢の位置を正しく判断したうえで、その母音の音価を比較するという二段階の処理を求める。強勢位置を誤ると比較対象そのものを取り違えるため、アクセントと母音の知識が連動しているかを測ることができる。

- ・ 設問 1・3・5 は、選択肢側にも強勢位置の判断が必要な多音節語（circumstance, democratic, memorable など）を配し、難度を確保した。
- ・ 設問 3 の democratic は、democracy との強勢位置の違いを知っているかが分岐点となる。派生語における強勢移動の理解を問う、本大問の中心的な項目である。
- ・ 弱化して曖昧母音になる音節を強勢音節と誤認しないか、という点も併せて確認できる設計とした。

＜解答＞

1. B
2. A
3. C
4. D
5. D

2 長文空所補充（語彙）

＜出題意図＞

語彙力を、単語集的な一対一対応ではなく、文脈の中で適切な語形・語義を選ぶ運用力として測る。

- ・ 「同じ選択肢を複数回使用しない」条件により、全体を見渡して最適配置を決める必要が生じる。一箇所判断が他に波及するため、部分的な知識では完答できない。
- ・ 選択肢には品詞の異なる語（動詞 anticipate, collaborate, enrich／名詞 applications, implication／形容詞 available, cutting-edge, emerging, portable, prominent）を混在させ、空所の統語的要請を読み取れるかを先に問う設計とした。品詞を絞れば候補は大きく減る。
- ・ 題材は拡張現実（AR）。受験生にとって身近でありながら、cutting-edge や implication など学術的な語彙も自然に登場する文章を選んだ。

＜解答＞

1. F
2. E
3. G
4. I
5. B
6. D
7. J
8. C
9. A
10. H

3 整序英作文

<出題意図>

整序問題を独立した文としてではなく、まとまった文章の空所に埋め込む形式とし、構文力と文脈把握を同時に測る。前後の文が復元の手がかりとなるため、語群を機械的に組み替えるだけでは正解に達しない。

- ・ 題材を2種類（[I] 再生医療（臓器培養）／[II] 病棟での患者の生活）とし、医療系学部受験者にとって関心の高い内容を選んだ。専門知識は不要だが、医療の現場を扱う点で学部性格と整合する。
- ・ 問われる構文は、関係代名詞＋現在完了受動態（あ）、A as well as B（い）、find it C to do（う）、once every two days（え）、so that S can V（お）と分散させた。
- ・ 各空所につき解答箇所を2つに限定し、全体を復元できなくとも部分的に得点できるように配慮した。

<解答>

1. D
2. E
3. A
4. B
5. B
6. E
7. D
8. C
9. B
10. C

4 対話文の空所補充

<出題意図>

短い応答文を選ばせることで、直前の発話との対応を捉える力を測る。いずれの選択肢も単独では意味が取れる平易な文であり、前後関係を読まなければ選べない設計になっている。

- ・ (1)の I have. と(4)の It is. は、直前の発話の助動詞・be 動詞を受けた省略応答。文法的な呼応に気づけるかを問う。
- ・ (2)(3)(5)は内容面の対応。特に(5)は、直前の「あなたは自分の強みを生かせる仕事を見つけた」を受けて、個人の話から一般論へと視点を広げる応答（Everybody is good at something.）を選ぶ必要があり、会話全体の主題（自分の強みを見つける）を把握していないと選べない。
- ・ 題材は翻訳家へのインタビュー、進路選択・大学での学び方という、受験生にとって切実な話題を扱っている。

<解答>

1. E
2. C
3. A
4. D
5. B

5 短文読解（内容真偽）

<出題意図>

平易な説明文を用い、本文に書かれていることと、書かれていないことを区別する力を測る。

- ・ 「合致しない」と「本文からは判断できない」をいずれも F とする方式により、常識や推測で補って解答する態度を排除する。とくに設問 2 は、本文にまったく言及のない比較（有給と無給のインターンシップの就職実績）であり、この方式の趣旨を最も鮮明に示す項目である。
- ・ 題材はインターンシップ。「就職前に職業を試乗する」という比喻から入る構成で、英文としても平易であり、共通問題として全受験者に課すのに適した難度とした。

<解答>

- (1) F
- (2) F
- (3) T
- (4) T
- (5) F

6 長文読解 【歯学部・薬学部受験者】

<出題意図>

ボツワナの狩猟禁止措置をめぐるルポルタージュを用い、単純な賛否に還元できない問題を、複数の立場から読み解く力を測る。

- ・ 題材の性格：筆者は「狩猟に反対」という立場から出発し、現地取材を通じて結論は変えないまま視点だけを変える（第 15 段落 I have not changed my mind. But I have changed my point of view.）。この屈折した論の運びを追えるかどうか、本大問全体を貫く課題である。
- ・ そのため設問は、ツアーガイド・NGO・村人・政府・SNS 利用者という立場ごとの主張を混同せずに整理できるかを繰り返し問う構成とした（設問 4・9）。筆者自身の意見と、筆者が紹介する他者の意見を区別できることが求められる。
- ・ 設問 5 ～ 7 は指示語の同定。とくに設問 7 は、it が直前の名詞ではなく that 節を含む長い名詞句全体を受ける例であり、構造的な読みを要求する。
- ・ 設問 10 の和訳は、省略の補完を明示的に求めるもので、英文を文字通りに置き換えるのではなく、文脈から復元して日本語として成立させる力を測る。

<解答・解答例>

1. A
2. C
3. A
4. D
5. Hunting
6. D
7. C
8. D
9. (1) F
(2) T
(3) F
(4) T
(5) F
10. とりわけ、ゾウを狩ることなど決してないだろう。〔別解〕ましてやゾウを狩ることなど、絶対にあり得ない。

7 長文読解 【保健医療学部受験者】

<出題意図>

「善意で始めた事業が、長い時間を経て問題を生む」という経緯をたどった報道記事を用い、時間軸に沿った因果の展開を追う力を測る。

- ▶ 題材の性格：1960年代の「一石二鳥の名案」（廃タイヤを海に沈めて人工魚礁に）が、数十年後に環境汚染として回収対象になる。当初の意図と結果のずれが主題であり、タイトル選択（設問1）はこの主題を一語で捉えられているかを問う。
- ▶ 設問6（[ア]～[オ]）は、段落間の論理関係を根拠に配置を決める設問。とくに第9段落の in addition to the environmental impact, the hoped-for results ... also failed という接続表現が、[ア]と[ウ]の切り分けを決定づける。同じ語句が複数箇所に入りうるように見えて、論理関係から一意に定まるよう設計した。
- ▶ 設問2・3は文法・語法の確認（文脈に合う動詞の選択、関係代名詞）。長文の中に置くことで、語形の知識が読解と結びついているかを見る。
- ▶ 設問8・9は記述。設問8は言い換え表現の同定（同じ内容が語り手の立場によってどう言い換えられるか）、設問9は指示語を含む文の説明で、指示内容の補完を明示的に求めている。

<解答・解答例>

1. D
2. B
3. D
4. B
5. A
6. [ア] C
[イ] D
[ウ] A
[エ] E
[オ] B
7. (1) F
(2) T
(3) T
(4) T
(5) F
8. the deliberate dumping of waste in the environment
9. 「これ」とは、廃タイヤを海に沈めて人工魚礁を作れば、海洋生物の繁殖を促し、漁業を助け、同時に不要な廃タイヤも一挙に処分できる、という1960年代の考えを指す。この考えをよい案だと思っていたのはフランスだけではなく、アメリカ・日本・マレーシア・イスラエルなど世界各国でも同様に受け止められ、世界で約200の廃タイヤ製人工魚礁が作られた、ということ。

令和8年度 入学試験問題 歯学部・薬学部・保健医療学部（選抜Ⅰ期） 数学
出題意図および解答

アドミッション・ポリシーに則り、医療を学ぶ上で必要な論理的思考力について総合的に評価します。
各問については以下に示す内容を中心として、関連する幅広い知識を活用して解答することを想定しています。なお、正答については下記解答例の表記に限るものではありません。

1

＜出題意図および解答＞

- (1) 多項式の因数分解を題材に式の構造を見極める能力を問うています。

(解答) $(a+b)(a-b)(a+2b)(a-2b)$

- (2) 絶対値を含む不等式を題材に場合分けを含んだ思考力を問うています。

(解答) $\frac{1}{3} < x < 3$

- (3) 2次関数とグラフの関係についての基本的な理解を問うています。

(解答) $y = \frac{3}{2}(x-5)^2$ または $y = \frac{1}{6}(x-13)^2$

- (4) 2次不等式の扱いについて基本的な知識を問うています。

(解答) $x < -\frac{1}{3}, \frac{1}{2} < x$

- (5) 三角関数および多項式の扱いについての基本的な理解を問うています。

(解答) $\sin \theta \cos \theta = -\frac{7}{32}, \tan \theta + \frac{1}{\tan \theta} = -\frac{32}{7}$

2

＜出題意図および解答＞

- (1) 基本的な数式の運用能力および論理的な思考能力を問うています。

(解答) $(a, b) = (-13, 4), (-1, 1), (-5, 6), (7, 3)$

- (2) 確率についての基本的な理解を問うています。

(解答) $\frac{8}{27}$

- (3) 平面図形についての基本的な理解を問うています。

(解答) $BI:IP=2:1$

- (4) 整数の性質についての基本的な理解を問うています。

(解答) 17

3

＜出題意図および解答＞

- (1) 関数のグラフと接線の関係についての基本的な理解を問うています。

(解答) $a=2, b=-1, c=0$, 接線の方程式: $y=3x-2$

- (2) 数列の和についての基本的な知識を問うています。

(解答) $\frac{1}{2}(9+\sqrt{101}-\sqrt{2})$

- (3) 指数関数についての基本的な知識を問うています。

(解答) 最大値35, 最小値 -1

- (4) 関数の極大、極小についての基本的な知識、および定積分の計算能力を問うています。

(解答) $a=-4, b=4, c=0$, 面積: $\frac{4}{3}$

4

<出題意図および解答>

ベクトルと平面図形の関係および内分について基本的な知識を問うています。

$$(1) \overrightarrow{AR} = \frac{6}{11}\overrightarrow{AB} + \frac{2}{11}\overrightarrow{AC}$$

$$(2) BS:SC = 1:3$$

5

<出題意図および解答>

三角関数に関する基本的な知識および数式の運用能力について問うています。

$$(1) f(\theta) = 2t^2 + (2\sqrt{2} - 6)t - 2\sqrt{3}, \text{ 値の範囲: } -\sqrt{2} \leq t \leq \sqrt{2}$$

$$(2) \theta = \frac{\pi}{12}, \frac{5}{12}\pi, \frac{5}{4}\pi$$

6

<出題意図および解答>

三角関数と平面図形についての基本的な知識を問うています。

$$(1) \cos \angle ABC = \frac{3}{5}$$

$$(2) \sin \angle ABC = \frac{4}{5}$$

$$(3) BC = 4, \text{面積: } \frac{96}{25}, \text{内接円の半径: } \frac{4}{5}$$

7

<出題意図および解答>

順列についての基本的な知識と論理的な思考能力を問うています。

$$(1) 2880 \text{ 通り}$$

$$(2) 14400 \text{ 通り}$$

$$(3) 1440 \text{ 通り}$$

8

<出題意図および解答>

二次関数を題材に、条件下における関数の構造と論理的な思考を問うています。

$$(1) -k^2 + 6k - 7$$

$$(2) 2$$

$$(3) -k^2 + 2k + 1$$

出題意図および解答

一

【出題意図】

仕事をする「こつ」を考察する文章を読むことを通じ、論旨を正確に読み取り、且つ、深く読み解く力を見、併せて、語彙力を見る。

【解答】

問 1 人間はだれでも天性怠惰である。

問 2 ア × イ × ウ ○ エ ×

問 3 (一) A (二) B

問 4 ア × イ × ウ × エ ○

問 5 ア × イ ○ ウ × エ ○

問 6 ア ○ イ ○ ウ × エ ○

問 7 ア 怠惰 イ 浪費 ウ × エ 吝嗇

問 8 ア × イ ○ ウ ○ エ ○

問 9 ア × イ × ウ ○ エ ×

問 10 ア ○ イ × ウ ○ エ ○

問 11 ア × イ ○ ウ ○ エ ○

二

【出題意図】

読書という精神活動を主として「考える」こととの対比で考察し、また、何を読むべきかに係る文章を読むことを通じ、論旨を正確に読み取り、且つ、深く読み解く力を見る。

【解答】

- 問 1 (一) A (二) A (三) B (四) A (五) A
- 問 2 B
- 問 3 ア ○ イ ○ ウ × エ ○
- 問 4 ア × イ ○ ウ ○ エ × オ ○
- 問 5 (一) B (二) B (三) A
- 問 6 昔の偉大なる天才的作家を論じた書物
- 問 7 ア ○ イ ○ ウ × エ ○

三
八

【出題意図】

漢字の読み書きや類義語・対義語、慣用表現などの出題をとおして、基本的な語彙力がそなわっているかどうかを問う。

【解答】

三

- 問 1 へいはつ
- 問 2 しょうそう
- 問 3 こと

四

- 問 1 ×
- 問 2 ×
- 問 3 ○

五

- 問 1 有刺
- 問 2 融資
- 問 3 有史

六

問
1

F

A

問
2

E

B

問
3

I

A

問
4

G

B

問
5

B

B

七

問
1

A

問
2

B

問
3

A

八

問
1

D

問
2

D

問
3

B

九

【出題意図】

論理的思考の基礎力が備わっているかどうかを問う。

【解答】

問
1

×

問
2

×

問
3

○